



日 時 平成 22 年 2 月 4 日 (木) 午後 8 時～午後 10 時

場 所 ホ号棟管理組合集会室

出席者 理事 (13 名)、監事 (2 名)、地域活動委員長、タマリバ委員長、
山下設計(辻村)

1 協 議 事 項

(1) 多摩川住宅【街づくり（地区計画）準備会】について

① 第 8 回役員会

☆ 準備会ニュースNo.3 の配布は各棟単位会で配布

☆ 今後も各単位会の責任で全戸に配布する。

☆ 地区計画策定への意見集約は 3 月にする。

☆ 調布街づくり市民検討会報告について

1 月 1 8 日に市長に提出されたが、2 月 5 日に最終調整会議があり 2 月 5 日～2 月 26 日間に供覧に付していく。

② 第 4 回勉強会について

テーマは調布市街づくり市民検討会案

建築基準法第 86 条について

講師は調布市及び辻村氏を予定している。

日程は 3 月は市議会があるため 4 月 15 日・根川ホールでの開催を予定し準備をすすめる。

③ 『地区計画』策定に向けての手順の提案（別紙）

A 多摩川住宅の歴史と背景

B 基本的確認事項

C 策定に向けての手順の検討



④ 平成22年度定期総会について

平成21年度の活動総括

役員定数など規約制定 各種会議の位置づけ会計年度は4月より翌年3月までとし、分担金は均等割りとする。

なお、21年度分については未収金があり3月に精算する。

(2) 建替え問題検討委員会について

山下設計（辻村氏）より【地区計画の今後の活動について】の提案があった（別紙参照）

☆ 活動の目指すところ

☆ 建替え懇談会、建替え検討委員会の組織体制

建替え検討委員会は施設・事業の2部門に分ける。

☆ 推進体制は棟ごとの懇談会を組織し各棟より担当者を選出する。

☆ 棟グループ懇談会は3月13日、14日の両日午後、2回に分けて合計4回実施する。各時間は90分とする。

☆ 当面のスケジュール

① 平成22年度の活動方針の中に建替え懇談会の活動計画活動体制を議題として総会に諮る

② 新理事が選出された後の建替え検討委員会、建替え懇談会担当者を選出する。

(3) 平成22年度管理組合体制について

理事選出日程

2月20日（土） 立候補受付

2月27日（水） 立候補締切り

3月1日（月） 立候補者公示

3月8日（土） 棟選出理事選挙

3月10日（水） 新任選出棟理事当選者公示

新理事は5月の総会で承認を得る

新理事選出棟（10号棟・11号棟）については階段委員会で選出を依頼する。



次年度にむけた規約の改正

① 目的

イ ホ号棟管理組合が、現在取り組んでいる課題に対して継続性を重視し、規約の検討を行う

ロ 現行規約における任期満了者に対し、規約解釈の明確化・規約の追加などの変更により、継続的に取り組んでいく組織を確立する

② 任期に対する考え方

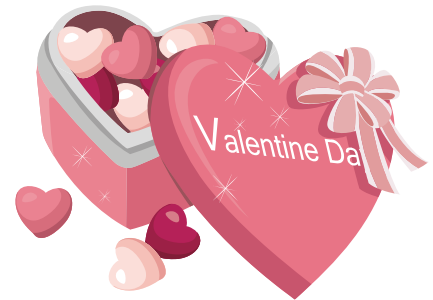
改正条文案

第 49 条 ただし継続する場合は棟選出理事は 4 年、推薦理事及び監事は 2 年を限度とし、通算する場合理事は最大 6 年とする

第 74 条 両委員会は、区分所有者の代表と専門知識を有する者、外部の者も可として構成し、委員長は理事長又は理事長が委嘱し、理事会の承認を得た者があたる

(4) 非居住権利者の協力金について

1 月 26 日、最高裁判所は非居住者の協力金 2,500 円について適法との判断を出した。この判決を受け、ホ号棟管理組合におい現在の負担金 300 円の改正を検討中で、詳細については総会で提案する。



(5) 予算関係について

① 21 年度予算処理関係丁合機購入 約十万円

② 樹木剪定は 2 月 8 日より 2 週間 約百万円

なお、サル山公園附近のハナミズキなど虫害で枯れた樹木は今後予防を考える

③ 22 年度予算関係

大枠を討議

2 報告事項

① 財政報告(略)

② 各理事報告(略)

③ Nゲージ運転会報告(別紙)

④ 地域活動委員会報告(別紙)

⑤ タマリバ委員会報告(報告)

